

**首都圏中央連絡自動車道（圏央道）神奈川県未開通区間
（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）の整備促進等**

令和４年７月

神奈川県商工会議所連合会
神奈川県商工会連合会
横浜市幹線道路網建設促進協議会
相模原市公共交通網の整備を促進する会

愛川町・厚木市・綾瀬市・海老名市・鎌倉市
相模原市・座間市・寒川町・茅ヶ崎市・秦野市
平塚市・藤沢市・横須賀市・横浜市の各市町
民間団体

要 望 書

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）神奈川県未開通区間 （高速横浜環状南線・横浜湘南道路）の整備促進等

平素より、神奈川県の国道等の整備に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

道路は、社会資本として多様な機能を担っており、国民の生活向上と経済発展に大きな役割を果たしています。

圏央道は、昨年度までに全体の約 9 割が開通し、沿線では周辺道路の渋滞緩和のみならず、企業立地の促進や新たな観光需要の創出など、地域経済に好循環をもたらすストック効果が発揮されています。

神奈川県内の高速道路においては、昨年 3 月に、東名高速道路綾瀬スマートインターチェンジが開通しました。また、本年 4 月に、新東名高速道路（新秦野 IC～伊勢原大山 IC）が開通したことにより、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与するとともに、物流効率化による生産性向上と企業立地の促進が期待されています。

一方で、県内では、国道 1 号、国道 134 号などの主要幹線道路の交通渋滞による時間損失、経済損失のほか、沿線環境の悪化など改善すべき

課題があります。特に、神奈川県の東西方向の交通は、東名高速道路及び国道16号（保土ヶ谷バイパス）などに頼っている状況であり、大きな課題です。両路線とも日本有数の交通量で、慢性的に渋滞が発生しているため、定時性が確保されておらず、物流や観光等の面で大きな損失が発生しています。

物流面では、圏央道の整備進展により、県央地域を中心に物流施設等の立地が進んでいますが、東名高速道路及び国道16号（保土ヶ谷バイパス）の慢性的な渋滞により、横浜港等への物流輸送の面で大きな支障となっています。

また、長引くコロナ禍においても市民生活を支える物流機能の必要性・重要性は高まっており、幹線道路のさらなる整備促進が不可欠となっています。

観光面では、新型コロナウイルス感染症収束後の観光の需要回復が期待されており、国内外の多くの観光客を、日本遺産の大山詣り、箱根八里のほか、湘南や鎌倉等の有数の観光資源に呼び込むため、安全で円滑に移動できる道路ネットワークが求められています。

また、国道を始めとした幹線道路は、東日本大震災や昨今の豪雨災害において、緊急物資輸送や復旧活動を支えており、その重要性が改めて

認識されています。切迫する首都直下地震や激甚化・頻発化する大規模自然災害の発生が危惧される中、防災・減災対策の観点からも幹線道路ネットワークの整備が必要です。

以上により、圏央道神奈川県区間の未開通区間（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）を早期に完成させるとともに、インターチェンジへのアクセス道路を一体的に整備することで、ストック効果を神奈川県内全体に拡大していく必要があります。

圏央道がもたらすストック効果を最大限に発揮し、災害に強く安全・安心で力強く持続的な経済成長を実現するとともに、豊かで暮らしやすい地域づくりを実現するため、次の事項を強く要望します。

記

- 1 国の成長戦略及び地域の社会・経済活動の発展を支え、国土の根幹的な施設である圏央道神奈川県未開通区間（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）について、財源を集中的に投資して国及び各事業者は完成目標が達成できるよう着実に執行管理を行い、早期の完成を目指し事業推進すること。
- 1 別に記載する圏央道と一体的に整備が必要なインターチェンジへのアクセス道路の事業費を確保すること及び補助制度をさらに拡充すること。
- 1 真に必要な道路整備を積極的に推進するために、安定した財源確保と予算枠拡大を図り、神奈川県を始めとする首都圏への重点的な配分をすること。

圏央道と一体的に整備が必要な路線

高速横浜環状南線・横浜湘南道路

- | | |
|---------------------------|------------------|
| (1) 主要地方道原宿六ツ浦線((都)上郷公田線) | (仮称)公田インターチェンジ関連 |
| (2) (都)横浜藤沢線※ | (仮称)栄インターチェンジ関連 |
| (3) (市)田谷線 | // |
| (4) (都)環状3号線 | (仮称)戸塚インターチェンジ関連 |
| (5) (都)藤沢厚木線※ | 藤沢インターチェンジ関連 |

さがみ縦貫道路

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| (1) 津久井広域道路((一)長竹川尻・長竹川尻Ⅱ期、(市)相原大山) | 相模原インターチェンジ関連 |
| (2) 主要地方道相模原町田 | 相模原愛川インターチェンジ関連 |
| (3) (都)座間南林間線 | 圏央厚木インターチェンジ関連 |
| (4) 厚木秦野道路 | // |
| (5) (都)河原口中新田線※ | 海老名インターチェンジ関連 |
| (6) (都)中新田鍛冶返線※ | // |
| (7) (都)下今泉門沢橋線※ | // |
| (8) 主要地方道横浜伊勢原※ | // |
| (9) 県道湘南台大神 | 寒川北インターチェンジ関連 |
| (10) (都)湘南新道※ | 寒川南インターチェンジ関連 |
| (11) 新湘南国道 | 茅ヶ崎ジャンクション関連 |
| (12) (都)中海岸寒川線※ | // (茅ヶ崎中央 IC) |

※神奈川県事業としては完了(開通済み)の区間も含むが、県に延伸等を要望中の路線

一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会
会 頭 上 野 孝

神奈川県商工会連合会
会 長 関 戸 昌 邦

横浜市幹線道路網建設促進協議会
会 長 藤 木 幸 夫

相模原市公共交通網の整備を促進する会
会 長 杉 岡 芳 樹

横浜市幹線道路網建設促進協議会

相談役	横浜商工会議所	会 頭	上 野 孝
会 長	横浜港運協会	相 談 役	藤 木 幸 夫
副会長	神奈川倉庫協会	会 長	田 留 晏
〃	一般社団法人 神奈川経済同友会	代表幹事	石 渡 恒 夫
〃	一般社団法人 神奈川経済同友会	代表幹事	片 岡 達 也
〃	一般社団法人 神奈川県経営者協会	会 長	野 並 直 文
〃	公益社団法人 横浜貿易協会	会 長	新 井 英 輔
〃	一般社団法人 神奈川県トラック協会	会 長	吉 田 修 一
〃	一般社団法人 横浜建設業協会	会 長	山 谷 朋 彦
会 員	一般社団法人 横浜港振興協会	会 長	藤 木 幸 夫
〃	一般社団法人 神奈川県建設業協会横浜支部	支 部 長	渡 邊 一 郎
〃	公益財団法人 神奈川産業振興センター	理 事 長	茂 木 吉 晴
〃	一般社団法人 神奈川県タクシー協会横浜支部	支 部 長	太 田 宏
〃	一般社団法人 神奈川県バス協会	会 長	堀 康 紀
〃	一般社団法人 横浜市工業会連合会	会 長	加 藤 卓 郎
〃	一般社団法人 横浜青年会議所	理 事 長	崔 成 基
〃	神奈川県軽自動車協会	会 長	田 中 章 泰
〃	神奈川県信用金庫協会	会 長	平 松 廣 司
〃	一般社団法人 神奈川県自動車会議所	会 長	吉 田 修 一
〃	神奈川県自動車販売店協会	会 長	上 野 健 彦
〃	神奈川県中古自動車販売協会	会 長	安 藤 悟
〃	一般社団法人 神奈川ビルディング協会	会 長	渡 邊 俊 郎
〃	一般社団法人 横浜銀行協会	会 長	片 岡 達 也
〃	横浜港埠頭株式会社	代表取締役社長	伊 東 慎 介
〃	公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー	理 事 長	布留川 信 行
〃	一般社団法人 横浜市商店街総連合会	会 長	石 川 清 貴
〃	横浜船主会	会 長	中 井 英 樹
〃	神奈川旅客自動車協同組合	代表理事	馬 場 正 治
〃	一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会	会 長	有 井 清
〃	一般社団法人 神奈川県電業協会	会 長	山 口 宏

会 員	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会	会 長	草 間 時 彦
〃	一般社団法人 横浜市建設コンサルタント協会	会 長	山 本 実
〃	大黒ふ頭連絡協議会	会 長	小此木 歌 藏
〃	一般社団法人 横浜市地質調査業協会	会 長	鴨 井 裕 司
〃	神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	会 長	飯 沼 健 史

相模原市公共交通網の整備を促進する会

会 長	相 模 原 商 工 会 議 所	会 頭	杉 岡 芳 樹
副会長	一般社団法人 神奈川県トラック協会相模原ブロック	ブロック長	三 原 輝 美
理 事	相 模 原 市 自 治 会 連 合 会	会 長	竹 田 幹 夫
〃	相 模 原 市 農 業 協 同 組 合	専務理事	落 合 幸 男
〃	一般社団法人 神奈川県タクシー協会 相模支部 相模原地区会	会 長	大 畠 雄 作
〃	連合神奈川相模原地域連合	事務局長	幸 山 隆
幹事長	相 模 原 商 工 会 議 所	専務理事	梅 沢 道 雄
副幹事長	一般社団法人 神奈川県トラック協会相模原ブロック	委 員	大 山 賢 二
〃	公益社団法人 相模原青年会議所	理 事 長	梅 津 賢 一
〃	相 模 原 市 自 治 会 連 合 会	理 事	吉 田 貴 亮
〃	相 模 原 市 農 業 協 同 組 合	常務理事	八 木 明 彦
〃	連合神奈川相模原地域連合	副 議 長	渋谷 雄 二
委 員	公益社団法人 相模原法人会	会 長	新 倉 裕
〃	一般社団法人 相模原青色申告会	会 長	下 立 昭 雄
〃	公益財団法人 相模原市勤労者福祉サービスセンター	理 事 長	板 橋 清
〃	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会	会 長	笹 野 章 央
〃	津 久 井 商 工 会	会 長	関 戸 昌 邦
〃	相 模 湖 商 工 会	会 長	小 川 喜 平
〃	城 山 商 工 会	会 長	平 栗 文 夫
〃	藤 野 商 工 会	副 会 長	名久井 孝明
〃	相 模 原 市 商 店 連 合 会	会 長	江 成 二 郎
〃	神奈川つくい農業協同組合	代表理事組合長	中 里 州 克
〃	公益社団法人 津久井青年会議所	理 事 長	山 崎 勇 貴
〃	公益社団法人 相模原市防災協会	理 事 長	大谷 新一郎
〃	一般社団法人 相模原市建設業協会	理 事	入 江 功
〃	相 模 原 市 電 設 協 会	会 長	大 野 則 夫
〃	相模原市管工事設備協同組合	理 事 長	大河原 達
〃	県北管工事協同組合	理 事 長	田 所 裕 二
〃	相 模 原 造 園 協 同 組 合	代表理事	志 村 好 美
〃	相 模 原 測 量 事 業 協 同 組 合	専務理事	座 間 信 幸
〃	相 模 原 電 気 工 事 協 同 組 合	理 事 長	大 野 則 夫

〃	相模原機械金属工業団地協同組合	代表理事	阿 部 仁
〃	峡の原工業団地協同組合	代表理事	河 村 淑 行
〃	清水原工業団地協同組合	代表理事	早 川 正 彦
〃	テクノ相模協同組合	代表理事	石 川 秀 實
〃	グリーンピア田名協議会	会 長	高以良 勝義
〃	田名工業団地協同組合	理 事 長	麻 生 敬 三
〃	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 相模北支部	支 部 長	加 藤 修
〃	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 相模南支部	支 部 長	松 元 定 示
〃	さがみビルメンテナンス協同組合	代表理事	榎 田 誠
〃	神奈川県自動車整備振・商 相模原支部	支 部 長	岸野 富士雄

各市町民間団体

神奈川県内陸工業団地協同組合	理 事 長	歳 原 博 幸
愛 甲 商 工 会	会 長	中 村 美 好
一般財団法人 織 維 産 業 会	理 事 長	篠 崎 俊 二
愛 川 町 観 光 協 会	会 長	小野澤 豊
厚 木 商 工 会 議 所	会 頭	中 村 幹 夫
綾 瀬 市 商 工 会	会 長	笠 間 茂 治
海 老 名 商 工 会 議 所	会 頭	三 田 佳 美
鎌 倉 商 工 会 議 所	会 頭	久保田 陽 彦
一般社団法人 相模湖観光協会	代 表 理 事	佐 藤 泉
寒 川 町 商 工 会	会 長	内 野 晴 雄
座 間 市 商 工 会	会 長 代 行	棕 茂 廣
城 山 観 光 協 会	会 長	中 野 秀 人
茅 ヶ 崎 商 工 会 議 所	会 頭	亀 井 信 幸
一般社団法人 津久井観光協会	代 表 理 事	森 田 正 紀
秦 野 商 工 会 議 所	会 頭	佐 野 友 保
平 塚 商 工 会 議 所	会 頭	常 盤 卓 嗣
湘 南 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	増 田 定 二
藤 沢 商 工 会 議 所	会 頭	増 田 隆 之
さ が み 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	西 山 國 正
一般社団法人 藤野観光協会	代 表 理 事	名 久 井 孝 昭
公益社団法人 相模原市観光協会	代 表 理 事	吉 野 賢 治
横 須 賀 商 工 会 議 所	会 頭	平 松 廣 司
公益社団法人 藤沢市観光協会	会 長	湯 浅 裕 一
一般社団法人 厚木市観光協会	会 長	中 村 幹 夫

要 望 路 線 図

